

つたわる文章を書こう！

自然科学研究科修士2年 小栗美香



朝日文庫

目的

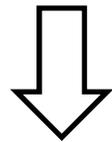
読む側にとってわかりやすい文章を書くこと

× 上手な文章

日本語と英語の違い……

英語：主語が重要（文に必ず主語がある）

日本語：述語が重要（文に主語がない）



述語を中心に文を考えて構成していく。

修飾の順番

- ①節を先にし、句をあとにする。
- ②長い修飾語は前に、短い修飾語は後にする。

句読点のうちかた

- ・テンというものの基本的な意味は、
思想の最小単位を示すものだ。

段落

段落はかなりのまとまった思想表現の単位である。

修飾の順番

①節を先にし、句をあとにする

節: 一個以上の述語を含むフレーズ

句: 述語含まない文節

例)

速く走る。

ライトを消して**走る**。

止まらずに走る。

修飾の順番

①節を先にし、句をあとにする

例) { 速く走る。
ライトを消して走る。
止まらずに走る。

速くライトを消して止まらずに走る。 ×

ライトを消して速く止まらずに走る。 ×

ライトを消して止まらずに速く走る。 ◎

修飾の順番

②長い修飾語は前に、短い修飾語は後に

例)

Aが紹介した。

私がふるえるほど大嫌いなBを紹介した。

私の親友のCに紹介した。

修飾の順番

②長い修飾語は前に、短い修飾語は後に

例) { Aが紹介した。
私がふるえるほど大嫌いなBを紹介した。
私の親友のCに紹介した。

- × Aが私がふるえるほど大嫌いなBを私の親友のCに紹介した。
- × Aが私の親友のCに私がふるえるほど大嫌いなBを紹介した。
- ◎ 私がふるえるほど大嫌いなBを私の親友のCにAが紹介した。
- × 私の親友のCにAが私がふるえるほど大嫌いなBを紹介した。

修飾の順番

おまけ：長さが同じくらいだったら・・・

③大状況→小状況

例)

初夏の雨が
もえる若葉に
豊かな潤いを

与えた。

◎ 初夏の雨がもえる若葉に豊かな潤いを与えた。

× 豊かな潤いをもえる若葉に初夏の雨が与えた。

句読点のうちかた

テンというものの基本的な意味は、思想の最小単位を示すものだ。

数学のように文を考えてみる

$$3A+2A=(3+2)A$$

例)

渡辺刑事は血まみれになって逃げだした賊を追いかけた。

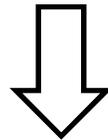
(刑事は+賊を)追いかけた。

刑事は
賊を } 追いかけた。

句読点のうちかた

例)

渡辺刑事は血まみれになって逃げだした賊を追いかけた。



?

- ① 渡辺刑事が血まみれ
- ② 賊が血まみれ

句読点のうちかた

- ① 渡辺刑事は血まみれになって、逃げだした賊を } 追いかけた。

渡辺刑事は血まみれになって、逃げだした賊を追いかけた。



- ② 渡辺刑事は、血まみれになって逃げだした賊を } 追いかけた。

渡辺刑事は、血まみれになって逃げだした賊を追いかけた。



句読点のうちかた

戦前からの業界の流れを知る幹部も、
若手も、
今年の漁獲やかつての北洋について聞くと

うしろめたそうな顔になった。

戦前からの業界の流れを知る幹部も、若手も、今年の漁獲やかつて
の北洋について聞くとうしろめたそうな顔になった。

戦前からの業界の流れを知る幹部も若手も、今年の漁獲やかつての
北洋について聞くとうしろめたそうな顔になった。

句読点のうちかた

“、”をとってはいけなかった

(戦前からの業界の流れを知る) 幹部も若手も、
今年の漁獲やかつての北洋について聞くと } うしろめたそうな顔になった。

戦前からの業界の流れを知る幹部も若手も、今年の漁獲やかつての
北洋について聞くとうしろめたそうな顔になった。

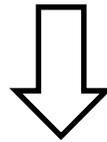
句読点のうちかた

おまけ1)

- ① 日本の一部右翼は、
- ② 主観的には
いかに
- ③ 戦後しばらくは
アメリカ独占資本に
- 「愛国的」であろうとも、
- 「売国的」
- 奉仕する 行為を
- 重ねてきた。

句読点のうちかた

文章をわかりやすくするためのテンである。



重要でないテンはうつべきでない。

句読点のうちかた

おまけ2)

不要な句読点はうたない。

並列もできるならば“、”ではなく、“・”で並列して書く。

例) × 出席したのは山田と中村、鈴木、高橋の4人だった。

○ 出席したのは山田と中村・鈴木・高橋の4人だった。

段落

段落はかなりのまとまった思想表現の単位である。

段落のいいかげんな文章は、骨の重傷を負った欠陥文章といわなければならぬ。改行はそれほど重要な意味をもっているからこそ、ここで章をあらたにして論ずるのである。段落のいいかげんな人は、書こうとしている思想もまたいいかげんで不正解で、非論理的だとみられても仕方がないであろう。

(本文P239,240から引用)

段落

段落の最初

に書くのがたてまえ

1つの段落

◎トピック・センテンス

そこで何について何を言おうとするのかを一口に、概論的にのべた文

・トピック・センテンスで要約して述べたことを
具体的に、くわしく説明するもの

・その段落と他の段落とのつながりを示すもの

段落

トピック・センテンス

例

A君は根っからのスポーツマンだ。夏は水泳、冬はスキー、春と秋はテニスと、日焼けのさめる間がない。一番年季を入れたのはスキーだという。

ぜひ手に取って読んでみてください。

本書の目次

- 第一章 なぜ作文の「技術」か
- 第二章 修飾する側とされる側
- 第三章 修飾の順序
- 第四章 句読点のうちかた
- 第五章 漢字とカナの心理
- 第六章 助詞の使い方
- 第七章 段落
- 第八章 無神経な文章
- 第九章 リズムと文体
- あとがき



中央館2F：
文庫・新書コーナー

816

H84

ぜひ手に取って読んでみてください。

本書の目次

- 1 序章
- 2 準備作業(立案)
- 3 文章の組み立て
- 4 **パラグラフ**
- 5 分の構成と文章の流れ
- 6 **はっきり言い切る姿勢**
- 7 **事実と意見**
- 8 **わかりやすく簡潔な表現**
- 9 執筆メモ
- 10 手紙・説明書・原著論文
- 11 学会講演の要領



中央館2F：
文庫・新書コーナー

081

C64

624

自分の満足できるまで、卒論書いてください。

そして、楽しんでください。

句読点のうちかた

おまけ2)

不要な句読点はうたない。

並列もできるならば“、”ではなく、“・”で並列して書く。

例) 出席したのは山田と中村・鈴木・高橋の4人だった。

× 出席したのは山田・中村・鈴木と高橋の4人だった。

例) × イヌとネコとサルがけんかした。

○ イヌとネコとサルとがけんかした。